

強い甘みとほどよい酸味が調和！

ブドウ(デラウェア)収穫スタート！

【7月上旬に安城市内で収穫風景をご紹介します】

JAあいち中央ぶどう部会（部会長：大橋祐司）が栽培するブドウ（デラウェア）の収穫が、7月上旬から始まります。JA管内では、「安城ブドウ」として「デラウェア」や「巨峰」などを栽培しています。

同部会では、出荷前に生産者、市場関係者らでブドウの糖度測定や試食を行い、味や食感、色、酸の抜け具合、糖度を確認しています。出荷物の品質を維持するために規格を徹底し、市場からも高い評価をいただいています。

ブドウの収穫から出荷まで

ブドウの収穫は、朝5時頃から始めます。収穫は手作業で行われ、選別、箱詰めなどの作業を丁寧に行い、その日の17時30分までにJA総合センター内多目的集出荷場（安城市赤松町）に持ち込まれ、JA職員の検査を経て出荷します。

検査では、箱内での脱粒や潰れなどの不具合がないかなどをチェックし、品質を保っています。



一房ずつ丁寧に収穫されるブドウ

JAあいち中央ぶどう部会

■部会員：28人

■栽培面積：約5.0ヘクタール

■総出荷量：約11トン（2021年度実績）

■出荷時期：デラウェア 7月上旬～8月上旬

巨峰 8月上旬～8月下旬

■流通先：中京市場を通じて大手量販店で販売

2021年からは当JAの農産物ネット販売サイト

「碧海そだち～オンラインショップ～」でも販売しています。

<今年の生育状況>

4、5月に降水量が少なく、乾燥していたため、生育は平年に比べて7日ほど早い。色付きも良く、酸味も程よく抜けて高品質なブドウの出荷が期待されます。



<メディア対応日>

■日時：2022年7月上旬

■場所：JAあいち中央安城南支店（安城市和泉町南家下6-1）集合

※安城市内の生産者の圃場（車で約10分移動）で、ブドウの収穫・箱詰め作業を撮影いただけます。

※天候や作業状況等により、日時・集合場所が変更になる場合があります。

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。

JAあいち中央総合企画部企画課（広報担当：高瀬、杉浦、山村）

TEL：0566-73-5504／携帯：080-3667-3853／FAX：0566-73-5513／E-mail：kouhou@jaac.or.jp